

平成 23 年 第 1 回

仁 木 町 議 会 臨 時 会 議 録

開 会 平成 23 年 1 月 24 日

閉 会 平成 23 年 1 月 24 日

仁 木 町 議 会

# 平成23年第1回仁木町議会臨時会会議録

招集年月日	平成23年1月24日	午前10時30分	場所	仁木町議会 議場	
開閉会日時 及び宣告者	開会	平成23年1月24日	午前10時30分	議長	山下敏二
	閉会	平成23年1月24日	午前11時15分	議長	山下敏二
議長	山下敏二		副議長	吉川純一	

## 議員の応招並びに出席状況

議席番号	氏名	応招不応招 出席欠席	議席番号	氏名	応招不応招 出席欠席
1	水田正	出席	6	木田紘一	出席
2	林正一	出席	7	佐坂秀樹	出席
3	横関一雄	出席	8	吉川純一	出席
4	上村智恵子	出席	9	山下敏二	出席
5	葛間俣	出席			

## 議会事務局出席者

事務局長	岩井秋男	議事係主任	本多弘一
------	------	-------	------

## 地方自治法第121条の規定により説明のため出席した者の職指名

職名	氏名	職名	氏名
町長	三浦敏幸	農政課長 兼農業委員会事務局長	美濃英則
副町長	吉本潔	建設課長	林典克
教育長	原田修	教育次長	戸嶋新二
総務課長	角谷義幸	代表監査委員	中西勇
財政課長	西條広幸		
会計管理者	藤原聡		
企画課長	川北享		
住民課長	門脇吉春		
ほけん課長	土井幸夫		



<p>山 下 議 長</p>	<p>日程第3、『会期の決定』の件を議題とします。 お諮りします。 本臨時会の会期は、議会運営委員会委員長報告のとおり、本日、1月24日の1日限りにしたいと思います。 これに、ご異議ありませんか。 異議なし。 「ご異議なし」と認めます。 したがって、本臨時会の会期は、本日1月24日の1日限りとすることに決定しました。 日程第4、『諸般の報告』を行います。 最初に、地方自治法第121条の規定に基づき、説明員として出席を求めた者は、お手元に配布のとおりです。 監査委員から例月出納検査報告書、平成22年度第10回が提出されております。内容は、お手元に配布のとおりです。 次に、平成22年第4回定例会以降の議長の活動報告を印刷し、お手元に配布をしております。 輝かしい新年を迎えた1月5日には、仁木消防団の新春出初式が行われ、出席してまいりました。また、9日には、成人式に出席し、議会を代表しての挨拶を行ってまいりました。今年の本町の新成人は30人で、成人式には、町外者2名を含む25名が出席し、二十歳の晴れの門出にあたり、祝意を申し述べてまいりました。将来の仁木町を担う新成人の皆様に、これからのご活躍をご期待申し上げ、私の諸般の報告といたします。 日程第5、『行政報告』を行います。三浦町長から行政報告の申し出がありますので、これを許します。 三浦町長。</p>
<p>各 議 員 山 下 議 長</p>	<p>町 長 皆さん、おはようございます。平成23年第1回仁木町議会臨時会の開会にあたり、行政報告の前に一言ご挨拶申し上げます。 山下議長、吉川副議長並びに議員各位におかれましては、希望に満ちた輝かしい新春を迎え、公私ともに大変ご多用のところ、本臨時会に全員のご出席を賜り、厚くお礼申し上げます。また、ご臨席いただきました中西代表監査委員にも心からお礼申し上げます。 さて、行政報告とダブリますが、元旦早々に南町平内地区において、民家火災が発生し、議員各位をはじめ、消防、警察、森医院など、多くの皆様に多大なるご心配とご迷惑をおかけいたしました。火災原因については、現在警察で調査中とのことでありますが、被災者の方には心からのお見舞いを申し上げます。人生は災いがいつ福になるかわからず、福もいつ災いに転ずるかわからないという人間万事塞翁が馬という中国の故事があります。人生良いことばかりが永続的に続</p>

	町長	<p>くなどということ予測できないわけでありますから、このように波乱のスタートの年こそ、気を引き締めて事にあたっていかなければならないと元旦早々決意を新たにしたところであります。</p> <p>さて、本臨時会には、葛間議会運営委員長からご説明をいただきましたとおり、平成22年度一般会計補正予算（第6号）を提出させていただきました。格別のご審議を賜り、ご決定くださいますよう、よろしくお願い申し上げます。平成23年第1回仁木町臨時会の開会にあたってのご挨拶といたします。</p> <p>それでは、行政報告を行います。はじめに、1月1日発生の火災について申し上げます。1月1日午後3時頃、南町8丁目20番地の松原宅から出火いたしました。当日は、強風のため火の回りが早く、消防職員及び消防団員の懸命な消火活動も及ばず、木造二階建ての住宅95.7㎡を全焼いたしました。幸いにも松原さんは出火直後に逃げ出し、無事でありました。被災された方に謹んでお見舞い申し上げますとともに、今後も引き続き消防等関係機関と連携を図り、火災の未然防止に努めてまいります。</p> <p>次に、豪雪対策の要請活動について申し上げます。山田勝麿小樽市長と北後志町村会を代表して私が1月14日に小樽開発建設部及び後志小樽建設管理部に対しまして、国道及び道道の除排雪の充実を要請いたしました。特に、国道の除排雪につきましては、国の道路維持管理経費の縮減により、運搬排雪の回数や凍結防止剤等の使用量を減らしていることから、道幅が狭く、また、道路脇の雪山により見通しがきかないなど、生活面及び交通安全面への影響が広がっており、仁木町においても1月13日現在の累積降雪量が323cmで、過去3年間の平均より81cm上回り、積雪深は98cmで過去3年間の平均より43cm上回っていることから、道路の除排雪が降る雪に追いついていない状況について説明し、除排雪の充実を要請いたしました。</p> <p>また、1月21日には、後志総合開発期成会（会長 宮谷内留雄蘭越町長）による「除排雪の充実を求める要望活動」が実施され、私も管内の市町村長とともに参加し、民主党北海道総支部連合会、北海道開発局及び小樽開発建設部に対し、要請活動を展開いたしました。</p> <p>以上で、行政報告を終わります。</p>
	山下議長	<p>三浦町長の行政報告が終わりました。</p> <p>次に、原田教育長から、教育行政報告の申し出がありますので、これを許します。</p> <p>原田教育長。</p>
	教育長	<p>改めて、おはようございます。平成23年第1回仁木町議会臨時会にあたり、教育行政報告を申し上げます。</p> <p>はじめに、仁木町民スキー場について申し上げます。指定管理者であります有限会社エフ企画（代表取締役 坂東裕美氏）が管理運営を行っております、仁木</p>

<p>教 育 長</p>	<p>町民スキー場の今シーズンの運営状況につきましては、昨年12月23日に初級コースのみオープンをして、リフトの運行を開始しました。その後、中級コースは昨シーズンより8日早く12月27日に、上級コースにつきましても、9日早く1月3日に開放されました。今シーズンの初日は、みぞれ雪の悪天候により、リフト利用者は昨シーズンに比べ延べ287人少ない298人（前年延585人）のスタートとなりましたが、冬休み最終の日曜日、1月16日現在のリフト利用状況は延3万2071人（前年延2万8502人）、前年比12.5%の利用増。収入につきましても、318万8730円（前年259万7210円）、前年比22.8%の増収になっております。スキー場の運営につきましては、利用者の安全確保を第一に、法に基づいた事故のない安全なスキー場として、引き続き指定管理者との連携を図ってまいります。</p> <p>次に、仁木中学校教育用コンピュータディスプレイの購入について申し上げます。仁木中学校教育用コンピュータは、平成18年8月に生徒用・教師用を合わせ37台、サーバ1台、計38台を整備いたしまして授業に活用してまいりましたが、昨年の2学期頃から一部のコンピュータディスプレイに起動が遅くなる現象が起きてまいりました。コンピュータディスプレイの起動に時間を要するものが徐々に増加する中、起動不能になりましたディスプレイをメーカーに送り調査を依頼したところ、電源部の故障のため、基盤全部の交換を要すること、購入後4年を経過しており、メーカー保証（3年）の適用が受けられないため、有償修理であることのお知らせを12月9日受けたところであります。この間、起動不能となったディスプレイは16台に達し、授業に支障をきたす状況にあるため、今臨時議会に備品購入費の補正予算を計上させていただきましたので、よろしくお願ひ申し上げます。</p> <p>以上で、行政報告を終わります。</p>
<p>山 下 議 長</p>	<p>原田教育長の教育行政報告が終わりました。</p> <p>これで、行政報告を終わります。</p> <p>日程第6、議案第1号『平成22年度余市郡仁木町一般会計補正予算（第6号）』を議題とします。</p> <p>本件について、提案理由の説明を求めます。</p> <p>三浦町長。</p>
<p>町 長</p>	<p>それでは、議案の第1号でございます。平成22年度余市郡仁木町一般会計補正予算（第6号）。平成22年度余市郡仁木町一般会計補正予算（第6号）は、次に定めるところによる。</p> <p>第1条では、歳入歳出予算の補正を謳ってございまして、歳入歳出それぞれ6872万6000円を追加いたしまして、予算の総額を30億6285万4000円とするものでございます。2項につきましては、補正後の歳入歳出予算の金額は第1表で表しているというものでございます。</p> <p>平成23年1月24日提出。仁木町長 三浦敏幸。</p>

<p>町 長  山 下 議 長 財 政 課 長</p>	<p>なお、詳細につきましては、西條財政課長より説明申し上げますので、ご審議のうえ、ご決定賜りますよう、よろしくお願いいたします。</p> <p>西條財政課長。</p> <p>議案第6号『平成22年度一般会計補正予算（第6号）』について、ご説明申し上げます。</p> <p>1ページをお開き願います。第1表 歳入歳出予算補正、歳入でございます。10款. 地方交付税から20款. 諸収入にそれぞれ補正いたしまして、歳入合計額から補正額の合計6872万6000円を増額いたしまして、補正後の歳入合計額を30億6285万4000円とするものでございます。</p> <p>次に2ページ、歳出でございます。4款. 衛生費から13款. 諸支出金にそれぞれ補正いたしまして、歳出合計額から補正額の合計6872万6000円を増額いたしまして、補正後の歳出合計額を30億6285万4000円とするものでございます。</p> <p>次に、3ページでございます。事項別明細書、歳入でございます。1款. 町税から21款. 町債まで、すべての科目を載せたものでございます。</p> <p>次に4ページ、歳出でございます。1款. 議会費から14款. 予備費まで、すべての科目を載せたものでございまして、右側の補正額の財源内訳でございますが、国・道支出金525万3000円の増、その他財源157万5000円の増、一般財源6189万8000円の増でございます。</p> <p>次に、歳入でございます、5ページでございます。10款. 1項. 1目. 地方交付税6189万8000円の増額補正につきましては、地方交付税等の一部を改正する法律（平成22年法律第63号）及び普通交付税に関する省令（平成22年総務省令第106号）に基づきまして、平成22年度普通交付税につきまして、基準財政収入額の再算定が行われまして、昨年12月7日に決定されました。再算定後の全国の普通交付税の総額は16兆1617億円となっております。本町におきましては、雇用対策、地域資源活用臨時特例費で6189万8000円、3.6%の増となりまして、普通交付税再算定決定額は17億9785万円で決定されております。</p> <p>次に、6ページでございます。14款. 国庫支出金、2項. 国庫補助金、6目. 農林水産業費補助金192万5000円の補正につきましては、農地等整備安全推進整備費補助金でございまして、これは平成22年10月29日付けで余市川土地改良区から老朽化及び大雨等により土地改良区が維持管理しております大江頭首工において被害が発生しておりまして、特に護岸の被害が大きく、緊急に補修する必要があるということで農業活性化緊急基盤整備事業について、護岸補修の実施要望がございました。同日付で後志振興局へ実施要望を提出いたしまして、11月26日に国の事業実施要綱等が制定されました。平成22年12月28日に採択とされております。この補助金につきましては、余市川土地改良区へ間接補助ができないため、町が事業主体とならなければならない制度となっております。補助率につきましては、</p>
---	--

<p>財 政 課 長</p>	<p>総事業費350万円の55%、192万5000円を補正するものでございます。なお、補助残につきましては45%、157万5000円につきましては、余市川土地改良区工事費負担金として歳入で予算計上しております。</p> <p>次に、7ページでございます。15款. 道支出金、2項. 道補助金、3目. 衛生費補助金242万8000円の補正につきましては、新型インフルエンザ予防接種費用軽減事業補助金でございまして、新型インフルエンザ予防接種に対する費用負担の軽減措置として、市町村民税非課税世帯と生活保護世帯者分に対する補助金でございまして、補助率につきましては、補助率は国1/2、道1/4の補正でございまして、100人分を見込みまして27万円を補正するものでございます。詳細につきましては、歳出で説明いたします。次に、子宮頸がん等ワクチン接種緊急促進交付金につきましては、子宮頸がん予防ワクチン、ヒブワクチン及び小児用肺炎球菌ワクチンの接種に対する国の補助金でございまして、補助率はそれぞれ1/2でございまして、子宮頸がん予防ワクチン接種につきましては、中学1年生から高校1年生69人分の2回分を見込みまして、98万9811円を計上しております。次に、ヒブワクチン接種につきましては、生後2か月から5歳未満104人分を3回分見込みまして、44万6250円を計上しております。次に、小児用肺炎球菌ワクチン接種につきましては、生後2か月から5歳未満、これも104人分を3回分見込みまして、72万2000円を計上しております。3種ワクチン合わせまして215万8000円を補正するものでございます。詳細につきましては、歳出で説明申し上げます。</p> <p>5目. 農林水産業費補助金90万円の補正につきましては、これは農地法の改正に伴いまして、農地基本台帳システム改修費63万円及びソフト修正費27万円について、今回農業委員会活動推進事業交付金の農地制度実施円滑化事業の補助対象経費となりましたので、今回増額補正するものでございます。歳出でシステム改修費63万円を計上しております。なお、ソフト修正費27万円につきましては、当初この交付金の対象外ということでございましたので、当初予算において計上しております。</p> <p>次に8ページ、諸収入、5項. 雑入、4目. 雑入157万5000円の補正につきましては、先ほど説明いたしました大江頭首工の護岸補修工事の補助残45%が余市川土地改良区工事費負担金としての収入でございまして、157万5000円を補正するものでございます。</p> <p>次に9ページ、歳出でございまして、2款. 総務費、1項. 総務管理費、1目. 一般管理費につきましては、財源充当の変更でございまして、</p> <p>次に、10ページでございます。4款. 衛生費、1項. 保健衛生費、3目. 予防費649万8000円の増額補正につきましては、13節. 委託料、予防接種委託料578万8000円の補正につきましては、国は子宮頸がん予防ワクチン、ヒブワクチン及び小児用肺炎球菌ワクチンの接種について、その疾病の重篤性や国際動向を踏まえまして、予防接種を緊急に促進し、公衆衛生の向上及び増進に寄与するよう、市</p>
----------------	---



<p>財 政 課 長</p>	<p>町村が行う事業に対しまして、3種のワクチン接種を補助する国の補正予算が昨年の11月に可決されました。歳入で説明いたしました、国の補助率は1/2でございまして、本町におきましては3種のワクチンそれぞれ全額補助するものでございます。子宮頸がん予防ワクチン接種対象者につきましては、接種時に中学1年生13歳相当から高校1年生16歳相当を対象に3回の接種とされておりますが、平成22年度につきましては2回の接種分を計上しております。1回の接種料金1万5000円で、69人分の2回分207万円を計上しております。次に、ヒブワクチン接種対象者につきましては、生後2か月から1歳未満を対象といたしまして、1回の接種料金7500円で15人の2回分22万5000円。それから、1歳から5歳未満を対象といたしまして、1回の接種料金7500円で89人の1回分66万7500円、合わせて89万2500円を計上しております。次に、小児用肺炎球菌ワクチン接種対象者につきましては、これは生後2か月から2歳未満、1回の接種料金9500円で、48人の2回分を見込みまして91万2000円。それから、2歳から5歳未満、1回の接種料金9500円で56人の1回分53万2000円、合わせて144万4000円を計上しております。3種ワクチン合わせまして、440万6500円を計上しております。</p> <p>また、高齢者の肺炎球菌による肺炎の発病及び重症化の予防についても同様に実費負担軽減措置といたしまして、実費徴収の1/2を補助するものでございまして、ただし、生活保護者につきましては全額補助するものでございます。高齢者肺炎球菌ワクチン接種対象者につきましては、生活保護者以外の満65歳以上の高齢者、おおよそ1307人のうち15%、200人を見込みまして、1回の接種料金7000円で70万円を計上しております。それから、満65歳以上の生活保護者分として、23名分を見込みまして、1回の接種料金7000円、16万1000円、合わせて86万1000円を計上しております。</p> <p>次に、新型インフルエンザのワクチン接種につきましてでございますが、今後、3月まで予算に不足が生じるため、52万円を増額補正するものでございます。平成22年12月30日現在の新型インフルエンザワクチン接種券発券枚数は2327件でございまして、当初接種見込み枚数2267枚分を超えていること、更に今後3月までの接種期間の発券を見込みまして200名分52万円を計上しております。以上、委託料の合計578万8000円を補正するものでございます。19節. 負担金補助及び交付金につきましては、これは高齢者肺炎球菌予防接種補助金20人分7万円、それと子宮頸がん等ワクチン接種補助金60人分64万円、これはそれぞれ余市医師会及び町と契約した医療機関以外でワクチン接種を受けますと、この場合、現金払いとなりますので、償還払い分を補正するものでございます。</p> <p>次に、4目. 環境衛生費63万円の増額補正につきましては、これはクリーンセンターで使用しておりますタイヤショベルが昨年の12月中旬に故障いたしました、原因を調査したところ、トラスミッションへの油送ポンプの故障が原因であることが判明いたしました。そのため、ゴミ捨て場じん芥処理業務に支障が生じ</p>
----------------	--

<p>財 政 課 長</p>	<p>るため、早急に修理・新規購入・リースの中から一番安価で今後の維持管理等を考慮した場合にリースすることが有利と判断いたしまして、ゴミ捨て場じん芥処理除雪委託受注業者と契約変更を行いまして、委託料として支払うものでございます。タイヤショベルリース料、シーズンレンタル料（12月～3月分）でございます。</p> <p>次に、11ページでございます。6款．農林水産業費、1項．農業費、1目．農業委員会費63万円の補正につきましては、これは農地法の改正に伴いまして、農地基本台帳項目が変更になったことから、農地基本台帳システムの修正が必要となりましたので、プログラム関連負担金を増額するものでございます。4目．農用地開発事業費350万円の補正につきましては、歳入でも説明いたしました老朽化及び大雨等により大江頭首工において護岸の被害が発生したため、国の補助金を受け、緊急に護岸補修工事を実施するものでございます。護岸補修工事一式350万円の補正でございます。</p> <p>次に12ページ、10款．教育費、3項．中学校費、2目．教育振興費25万2000円の補正につきましては、平成18年に整備いたしました仁木中学校教育用コンピュータのディスプレイであります。昨年の10月に起動不能のディスプレイが発生したため、メーカーにディスプレイを送り故障調査を依頼したところ、電源部に障害が生じており、電源インバーター基盤の全部交換を要することが判明いたしました。また、2学期終了時までには同様の起動不能となったディスプレイは16台に達しまして、3学期以降の授業に支障をきたす状況となりました。このディスプレイに対するメーカー保証の期間は3年でございまして、購入後すでに4年を経過しておりますのでメーカーから1万2370円の有料修理が提示されております。購入後4年を経過し、減価償却期間4年もすでに経過している機器の修理に対しては、長期の保証がないこと、また、現在導入している15インチ型に替わって市販されている機種17インチ型が有償修繕費に若干の上積みで購入可能でございますので、ディスプレイを更新するものでございます。1台1万5750円の16台分25万2000円を補正するものでございます。次に、5項．保健体育費、3目．学校給食費9万5000円の補正につきましては、学校給食施設で使用しております残菜処理機の修繕でございまして、部分の経年消耗に加えまして、錆が付着したため、早急に部品の交換・修理が必要となりましたので、その補正をするものでございます。</p> <p>次に、13ページでございます。13款．諸支出金、1項．基金費、1目．財政調整基金費477万7000円を減額いたしまして、補正後を1億708万円とするものでございます。2目．減債基金費6189万8000円の補正につきましては、これは平成22年度普通交付税につきまして、国の補正予算に伴う再算定が行われまして、当初交付決定額17億3595万2000円に対しまして、6189万8000円が増額となりましたので、減債基金に積立するものでございます。なお、公債費の負担軽減、実質公債</p>
----------------	--

<p>財 政 課 長</p>	<p>費比率及び将来負担比率の抑制を目的とした繰上償還財源確保のため、この増額分を3月末日に繰上償還を行うための補正、3月定例議会に予算計上を行うこととしておりますので、よろしくお願いを申し上げます。</p> <p>以上で、説明を終わります。</p>
<p>山 下 議 長</p>	<p>説明が終わりました。</p> <p>これから、質疑を行います。</p> <p>質疑はありませんか。</p> <p>佐坂君。</p>
<p>佐 坂 議 員</p>	<p>1点だけ質問いたします。11ページの下の部分で、大江頭首工の補修ということで350万が載っておりますが、それから財政課長の方から国の方からの補助の仕方も比率のことは聞きました。それでですね、去年のその集中的な豪雨はあちこち歪みを生じていると思いますが、今回ですね、修理をしようとしているところは頭首工の部分のどの辺りのところを修繕しようとしているか。それが1点と、それから8ページの諸収入ということで、この下に157万5000円の収入が見込まれておりますが、この内容について説明を願いたいと思います。</p> <p>以上2点、お願いします。</p>
<p>山 下 議 長 農 政 課 長</p>	<p>美濃農政課長。</p> <p>それでは、佐坂議員の1点目であります。大江頭首工のどの部分かということですが、大江頭首工の、大江に頭首工がありますけれども、そこから引き入れてそれぞれのところに引いていくわけがありますけれども、その下流のところの護岸が崩れておりましたので、そこを修理するというものであります。</p> <p>それから、8ページの歳入の関係であります。雑入の中で土地改良区工事負担金157万5000円ですが、この工事は先ほど財政課長が話したとおり、350万の工事費であります。そのうち、55%が国の国庫補助金が入ってきますので、あと残った45%、これは改良区の負担ということでありまして、改良区の負担分157万5000円という内訳であります。</p> <p>以上です。</p>
<p>山 下 議 長</p>	<p>他に、質疑ありませんか。</p> <p>木田君。</p>
<p>木 田 議 員</p>	<p>6番、木田です。1点だけちょっとお聞きしたいと思います。まず、10ページの負担金補助及び交付金の関係でお聞きしたいと思います。早速、国の事業に対して町も即座に対応してくれたことはありがたく感謝申し上げる次第でございます。そこで、先ほど財政課長の方からもご説明いただきましたけれども、1点だけこの中でお聞きしたいのは、子宮頸がんにつきまして、ワクチンにつきまして、年齢制限の説明もございましたけれども、先ほどの説明では中学1年生から高校生という説明でございましたけれども、この件について、例えば教育委員会などで学校等に対してこのワクチンに対しての啓発運動とか、そういう申し合わせ事</p>

	木田議員	<p>項というんですか、そういうのは流れているのかどうかということをもまずお聞きしたいなと思います。それでまた、この今、今日予算計上しているわけですから、当然これ通ってから町民の皆さんに啓発されるのかなと思うんですけれども、これはどのように、例えば広報で流すとか、特別広報で流すとか、そういう行動を取って行かれるのか。その辺について、お聞きしたいなと思います。</p>
	山下議長 ほけん課長	<p>土井ほけん課長。 只今の2点目の質問でございますけれども、今週の木曜日、27日にですね、チラシを全戸配布する予定でございます。それと伴いまして、対象者、子宮頸がんにつきましては69人、ヒブワクチン・肺炎球菌につきましては104人いるんですけれども、個別に案内を発送する予定でございます。 以上でございます。</p>
	山下議長 教育長	<p>原田教育長。 子宮頸がんの部分でございますけれども、実施するという部分については12月の一般質問でわかっておりましたけれども、いつの時点で予算措置するかちょっと私の方でおさえておりませんでしたので、校長会・教頭会ではその部分まだ周知はしていないのが現状でございます。 以上です。</p>
	山下議長 木田議員	<p>木田君。 わかりました。それで、これから学校等に対して、そういう啓発を行っていくのかどうか、教育委員会として。その辺の考えを。</p>
	山下議長 教育長	<p>原田教育長。 次回の校長会等にて、予算措置されたということを周知いたしまして、保護者等にも利用するように周知していきたいと考えております。 以上です。</p>
	山下議長 各議員 山下議長	<p>他にございませんか。 ありません。 よろしいですね。</p>
	各議員 山下議長	<p>「質疑なし」と認めます。 これで、質疑を終わります。 これから、討論を行います。 討論はありませんか。 ありません。 「討論なし」と認めます。 これで、討論を終わります。 これから、議案第1号『平成22年度余市郡仁木町一般会計補正予算（第6号）』を採決します。 お諮りします。</p>

<p>午前11:11 再開 午前11:12</p>	<p>山下議長 各議員 山下議長</p>	<p>本件は、原案のとおり決定することに、ご異議ありませんか。 異議なし。 「ご異議なし」と認めます。 したがって、議案第1号『平成22年度余市郡仁木町一般会計補正予算(第6号)』 は、原案のとおり可決されました。 暫時休憩します。</p>
	<p>山下議長 町長</p>	<p>休憩前に引き続き、会議を開きます。 只今の出席議員は、9名です。 三浦町長から発言の申し出がありますので、これを許します。 三浦町長。 それでは、平成23年第1回仁木町議会臨時会の閉会にあたりまして、一言お礼を申し上げたいと思います。 今臨時会につきましては、町民の皆さんの健康の維持管理、そして増進というようなことも含めましてのワクチン等の予算でもありましたし、また、改良区、いつもであれば間接的な補助で出しているわけではありますが、今回の国の制度からいたしますと直接町の方で実施しなければ農水省の補助金が出ないというようなことがございましたので、私としても緊急的な事案であるというふうに判断をいたしまして、今回予算を提出いたしましたところ、議員の皆さん方には格別のご審議を賜り、そしてご決定賜ったことを心からお礼を申し上げたいと思います。 平成23年度、先ほども行政報告でも申し上げましたが、民家が火災というようなことからスタートした23年でありますけれども、私ども職員はもちろんでありますが、議会議員の皆さんとともに力を合わせて、そして第5期総合計画につきましては、町民との協働というようなことを打ち出している決定もいただいておりますので、町民の皆さんとも力を合わせながら町づくりを進めていきたいと思っておりますので、今後とも温かいご指導ご支援を賜りますよう心からお願い申し上げます。 第1回臨時会の閉会にあたってのご挨拶とさせていただきます。 本日は誠にありがとうございました。</p>
<p>閉会 午前11:15</p>	<p>山下議長 各議員 山下議長</p>	<p>お諮りします。 本臨時会の会議に付された事件は、すべて終了しました。 したがって、仁木町議会会議規則第6条の規定により、閉会したいと思います。 これに、ご異議ありませんか。 異議なし。 「ご異議なし」と認めます。 したがって、本臨時会はこれで閉会することに決定しました。 これで、本日の会議を閉じます。 平成23年第1回仁木町議会臨時会を閉会します。 ご審議、大変ご苦労さまでした。</p>